

透析医療の自主機能評価指標

2020年9月1日現在

評価指標項目	
I.施設の状況	
1.施設の設備	
①施設の種別	病院
②（有床の場合）病床数	180床
③パシエントステーション台数（透析ベッド数）	37台
2.施設の機能	
①準夜透析の可否（21時以降終了）	不可
②（可の場合）透析室の終了時間（通常時の最終透析回収時間）	－
③オーバーナイト透析の可否（日をまたがる透析で6時間透析以上）	不可
④在宅血液透析の可否	不可
⑤オンラインHDFの可否	可
⑥シャント手術の可否	不可
⑦PTAの可否	可
⑧障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑨処方区分（院内処方・院外処方）	院外処方
⑩腎代替療法実績加算の有無	ない
⑪下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ない
3.医療スタッフの状況	
①透析に関わる医師数	常勤：4人 非常勤（週1回以上勤務）：6人
②透析医学会会員の医師数	2人
③透析専門医の人数	1人
④透析技術認定士の人数	5人
⑤透析に関わる看護師数	常勤：10人 非常勤（週1回以上勤務）：1人
⑥腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0人
⑧透析に関わる臨床工学技士数	常勤：4人 非常勤（週1回以上勤務）：0人
⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤：3人 非常勤（週1回以上勤務）：0人
⑫管理栄養士の人数	常勤：2人 非常勤（週1回以上勤務）：0人
II.患者の状況	
①外来HD患者数	43人
②外来PD患者数	0人
③外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	42%
III.治療指標（外来HD患者対象）	
①腎性貧血管理（Hb 10.0g/dl以上の比率）	71.4% ※2020年8月17日時点
②P管理（P6.0mg/dl以下の比率）	59.5% ※2020年8月17日時点
③PTH管理（iPTH240pg/ml以下、あるいはwhole PTH150pg/ml以下の比率）	72.7% ※2020年6月8日時点
④透析時間（4時間未満の患者の比率）	37.2%
⑤透析時間（4時間以上の患者の比率）	62.8%
⑥透析時間（5時間以上の患者の比率）	0%
⑦透析時間（6時間以上の患者の比率）	0%
⑧透析量（Kt/V 1.2以上の比率）	92.9% ※2020年8月17日時点